

## 岡田、諸星さん

### 晴れの県知事表彰を受ける

昭和53年度静岡県知事表彰は、11月3日「文化の日」に県正庁で行われ、市では次の二人の方が受賞されました



【岡田農正さん】



【諸星利一さん】

#### ●社会福祉功勞

岡田農正さん (62歳・天間)

昭和21年民生児童委員に就任以来、32年有余、要保護世帯の援護と自立更生に献身的な奉仕活動をつづけられ、その間、富士市民生委員連絡協議会会長や福祉協議会副会長の要職を歴任されるととも

に、家庭裁判所調停委員をも重ねられ、民生の安定と社会福祉の増進に貢献されました。

#### ●水火災防護功勞

諸星利一さん (65歳・緑町)

昭和14年警防団員を拝命以来、39年有余、消防に尽すいし、強い責任感と犠牲的精神をもって、市民の生

命財産の保護と災害の防護に献身されるとともに、消防団長及び幹部団員として団員の資質の向上や消防力の拡充強化につとめられ、自治体消防の発展と民生の安定につくされました。

# 新総合計画への市民参加 アンケート調査結果がまとまりました

＝回収率は96.9パーセントの好成績＝

富士市総合計画へのアンケート調査がこのほどまとまりました。この調査は総合計画の草案が具体化されていく中で、真に市民のための「まち、づくり」をすることを願い、計画への市民参加として28の設問についてアンケート調査を実施しました。そしてここに出された多くの意見は新総合計画策定のため

の貴重な資料として活用することになっています。

調査の対象は、市内有識者 321 人から確度の高い結果を得るため「テルファイ」手法（前後2回）により調査し、回収も市職員が行ったため、回収率は実に96.9%と高く、321人中、311通の回答を寄せていただきました。おもなものは次のとおりです。

〔問〕新総合計画は市とすべての市民とが一体となって、住みよい豊かなまちをつくりあげていくための道しるべとしてつくられたものです。あなたはこの総合計画について関心をお持ちでしょうか

が低い」と答え、更に19.6% (61人) が「公害等が発生し生活環境が悪い」ときびしい意見が出されています。

## 96%の市民が関心をもつ

＝市の新総合計画＝

〔答〕これに対し、実に65% (202人) が「非常に関心がある」と答え、31.5% (98人) が「普通程度の関心がある」と答え、総体的には96%以上の人々が新総合計画に強い関心をもっていることがわかりました。

〔問〕あなたはこれからの富士市がどのような都市になることを望んでいますか。

## 早く『生活環境施設の完備』を

〔答〕この問いに対しては、28.9% (180人) が「恵まれた自然や生活環境施設のととのった都市」と答えつぎに23.5% (146人) が「創造性豊かな人づくりと香り高い文化を育てることが出来る都市」と答えています。また「だれもが希望をもって働くことのできる都市」と答えた人は全体の131人 (21.1%) ありました。

〔問〕現在の富士市についてあなたは今どのように感じておられますか。

## 比較的生活が安定しています

〔答〕この問いには、24.8% (77人) が「就労の機会に恵まれ、比較的生活が安定している」と答えており、次に22.5% (70人) が「他都市にくらべ文化水準

〔問〕市民の健康を守るために医療体制の整備は重要課題の一つではありますが、今後重点的整備が必要と思われるものは次のどれですか。